

事例5 学校外からのアプローチによるいじめ解消の仕組みづくりに向けた実証事業

●主な事業主体、連携主体

伊勢市、伊勢市教育委員会・学校、要保護児童対策地域協議会 等

●現状、課題

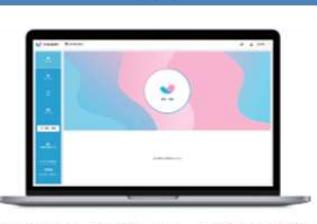
児童を取り巻く相談対応件数は、全国の傾向と同様に伊勢市でも依然として増加傾向にあり、いじめや児童虐待をはじめとしたこども家庭問題は市全体で解決すべき重要な課題となっています。

こうした状況をふまえ、令和5（2023）年には、伊勢市駅前再開発ビルに「伊勢市健康福祉ステーション」を開設し、こどもから家庭全体まで包括的に支援する福祉における総合相談体制を整備し、誰一人取り残さない取組を進めています。

令和5（2023）年度に、こども家庭庁「学校外からのアプローチによるいじめ解消の仕組みづくりに向けた手法の開発・実証」の取組団体として採択され、学校外（首長部局）からのアプローチによるいじめ解消の仕組みづくりに向けたモデルケース構築を目指すことを目的とし、福祉総合支援センター（首長部局）において教育部局と密に連携しながら、いじめの相談から解決まで取り組む手法等の開発・実証に取り組んでいます。

●取組概要

伊勢市の市長部局におけるいじめ防止対策事業

「こどもいじめ相談窓口」設置	いじめ報告相談アプリの導入	いじめ予防のための啓発
 <p>来所・訪問・電話・LINEを活用 社会福祉士・教員経験者・臨床心理士等で構成するチームを編成（+新たに有資格者を配置） ⇒家庭へ包括的な支援を提供するための仕組みづくり</p>	 <p>1人1台端末（GIGAスクール構想で貸与）にアプリを導入 ⇒児童の家庭環境によることなく相談できる体制を構築 【対象】約6,000人 市内小学校4年生～ 公立中学校3年生 【相談対応】 リアルタイムでチャット形式で返信 9:00～17:00 市相談員 17:00～22:00 委託業者（アプリ導入業者）</p>	 <p>①いじめ防止授業 【R5】全校32校 小4～中3 【R6】新小4・新中1 テーマ：小学校「いじりといじめ」 中学校「脱いじめ傍観者」 ②いじめ防止研修会 【R5】対象：民生委員・ 放課後児童クラブ指導員 テーマ：いじめのサインを見逃さない ～地域の力で子どもたちを守る～ 【R6】対象：PTA テーマ：インターネットとSNSからのいじめ対策</p>

●取組におけるポイント

- ・いじめ報告相談アプリをとおして、いじめをはじめとした子どものさまざまな悩み（自傷、不登校、家族関係、学校関係、ネット関係など）が見えてきました。いじめ、保護者からの虐待、学業・進路、心身の健康等、学校や家庭といった大人を介せず子ども達の声を直に聞くことができるため、相談を受けた大人のバイアスがかかることなく子どもの気持ちを知ることができます。
- ・対象家庭の状況により、障がいサービスなどさまざまな福祉サービスなどにつなげられることが当課で相談を受ける強みであり、また、一時保護など早期介入が必要な場合、子どもを取り巻く資源との関係性ができているため、ネットワークを活用して迅速な支援することができます。
- ・これまでいじめアンケート・生活アンケート・教育相談など、子ども一人ひとりから悩みを聞く機会は学校現場で設けていただいている。そのため、アプリはあくまでも相談できる「選択肢」が増えたことであり、アプリへ寄せられる相談によって、学校で見せていない児童・生徒の一面を知ることができれば、学校におけるアプローチと相まって、いじめの重大化防止に資する取組になると感じています。

●今後の展開について

本事業のいじめ防止対策を入口として、子どもたちはどういったことに苦痛を感じ、子どもたちの間でどういった問題が起こっているのか、子どもの声を直接聞くことで困りごとや課題の把握ができるようになりました。

いじめに限らず幅広く子どもたちを支える機会と捉え、今後は、生活困窮・障がい・親子関係などさまざまな観点で、子どもにとって最適な支援や発生しうる福祉課題を検証し、汎用モデルとして全国に横展開できるよう各取組の効果を体系化していく段階であると考えています。

【R5(2023)年度実績 R5(2023).11～R6(2024).3】

相談件数 合計 526 件

191 件 (36.3%) その他（学校外での活動・習いごと等）

140 件 (26.6%) 学校関係（教員・友人・クラスメートとの関係、落ち込み等）

67 件 (12.7%) 心とからだ（健康、保健、性、恋愛）

54 件 (10.3%) 家族関係（虐待、その他家族関係）

50 件 (9.5%) いじめ（被害報告、目撃報告等）

13 件 (2.5%) 自分を傷つける行為（自殺、自傷）

7 件 (1.3%) 不登校（登校不安等）

4 件 (0.8%) ネット関係（友人との関係、トラブル等）

●本事例に関するお問い合わせ先

伊勢市福祉総合支援センターよりそい こども家庭相談係

電話番号:0596-21-5716 メールアドレス:k-katei@city.ise.lg.jp